



立教大学アジア地域研究所主催公開講演会

SDGs 解決のために なにができるのか？

～ソロモン諸島を事例に～

2020年3月14日(土) 14:00 - 16:00

立教大学池袋キャンパス 11号館 A301 教室

入場無料
申込不要

南太平洋のソロモン諸島は今も後発発展途上国として貧困の中にあり、限られた資本、人材、インフラの中での国作りに苦心している。近年では、ソロモン諸島のような SIDS (小島嶼発展途上国) には従来の開発モデルでは解決不能な問題があることが広く認識されはじめており、各援助機関も新しいアプローチを模索している。

そんな中で、私たち市民はどんな貢献ができるのか？ 本講演では、ソロモン諸島を事例に小島嶼国が抱える構造的な問題を明らかにし、併せて同国で始まりつつある新しい視点での協力事例を紹介、今後途上国開発にどのような視点が求められるのかを現場活動実践者とともに考える。

講師：小川 和美 (ソロモン諸島名誉領事館 参与)

芳賀 達也 (北野建設 CSR 推進室)

司会：豊田 由貴夫 (アジア地域研究所所員、本学観光学部教授)